

第27期JNA 認定講師 資格試験

試験日

2012年 3月20日(火・祝)



jna NPO 法人 日本ネイリスト協会
Japan Nailist Association
Non-Profit Organization

<http://www.nail.or.jp/>

※協会事務局では試験に関するご質問は一切お受けしません。この要項を熟読してください。

第27期JNA認定講師資格試験

NPO法人日本ネイリスト協会では、第27期JNA認定講師資格試験を実施致します。
 JNA認定講師は、日本ネイリスト協会講師会のメンバーとして広い志を持ちネイルの普及と発展に努め、イベント実行委員、検定試験の試験官、コンテストの審査員、各セミナーを担当して自らの意思により活動し貢献して頂きます。受験ご希望の方は、本要項をご確認の上、必要書類を添えて、協会事務局宛にお申し込みください。

NPO法人日本ネイリスト協会活動内容

「技能検定試験」「コンペティション」「セミナー」「フォーラム・イベント」を中心にネイル産業及び関連業界の発展を目指しております。

受験資格

- ▼ネイリスト技能検定試験1級に合格し、受験日において1級合格認定日(ディプロマに記載された日)より1年以上経過している方。
 ※今回の受験資格は、2010年秋期(第29回)検定試験迄の1級合格者が対象となります。
- ▼プロネイリストとして実務経験を有する方。
- ▼受験申込時においてNPO法人日本ネイリスト協会個人正会員であること。
 (2011年度個人正会員費が納入されていること)
 ※受験申込みと同時に入会手続きを行うことはできません。
- ▼受験日において満二十歳以上であること。
- ▼当協会発展の為にご尽力下さる方。
- ▼「JNA認定校」を卒業している方。
 ※JNA認定校以外で学ばれた方は、JNA認定校「ネイル専門学科」に於いて「ネイルケア」及び「ネイルイクステンション」の実技時間を計20時間以上有するカリキュラムを受験手続前までに修了していること。
- ▼「ネイルサロン衛生管理士」の資格を取得している方。
- ▼「ジェルネイル技能検定試験上級」の資格を取得している方。

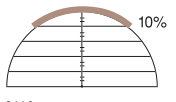
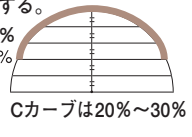
※実技試験(前半・後半)、筆記試験(JNAの各種活動内容や組織等について他)、そして面接を行います。

日時	2012年3月20日 火曜日(祝日) 10:15~17:30(開場9:45より)	
会場	東京 サンシャインシティ「文化会館3階 展示ホールC」 〒170-8630 東京都豊島区東池袋3丁目1-4 サンシャインシティ文化会館3F ※詳細は受験票でご案内します。	
試験内容 と タイム スケジュール	<p>■実技試験(モデル同伴) ----- 10:15~14:25</p> <p>前 半</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎オリエンテーション ----- 10:15~10:25 ◎事前審査 ----- 10:25~10:30 ◎ネイルケア ----- 10:30~11:00 (30分) ◎インターバル ----- 11:00~11:01 (1分) ◎カラーリング ----- 11:01~11:21 (20分) ◎審査 ----- 11:21~12:00 <p>◆後半準備及び休憩 ----- 12:00~12:20 (20分)</p> <p>後 半</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎事前審査 ----- 12:20~12:25 ◎ネイルイクステンション ----- 12:25~13:40 (75分) ◎審査 ----- 13:40~14:25 <p>■筆記試験・面接 ----- 14:45~17:30</p>	<p><留意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ※モデル同伴で来場下さい。 ※JNA認定講師はモデルになれません。 ※実技テストに必要な用具、材料を持参して下さい。 ※オリエンテーション開始迄に、モデルと共に着席していないと受験出来ません。 ※実技試験の際の手回りのアクセサリーは時計のみとする(モデルも同様)。 ※受験生は、ネイリストとして相応しいネイルケアを施すこと(カラーリングは自由)。服装も自覚と節度をわきまえること。 ※筆記試験がありますので、鉛筆またはシャープペンシル(HBまたはB)、そして消しゴムをお持ち下さい(貸し出しは一切行いません)。 ※休憩中のみ飲食可。 ※ゴミ等は必ずお持ち帰り下さい。 ※会場内では、携帯電話・PHS等は使用禁止です。

モデルの爪について

- モデルの方は15歳以上に限ります。(男女不問)
- モデルの爪及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合モデルになれません。
- モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンション(パーチャルを含む)とリベアは、合わせて2本まで可。
- 実技テスト1週間前からファイル及びキューティクルクリーンなどの手入れをしないこと。

事前審査		<p><テーブルセッティング&消毒管理></p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ・衛生面における配慮(衛生的に処理されている用具・用材を使用すること) ・ウェットステライザーの状態 <p><モデルの爪></p> <ul style="list-style-type: none"> ・何も塗布していない状態。 ・イクステンション(パーチャルを含む)、リベアの有無。規定の2本以内であるかどうか。(該当する場合は申告すること) ・フリーエッジの形、キューティクルの手入れの状態 ・爪および爪周りの皮膚の状態 	
ネイルケア	両手10本	<p>手指消毒から始める。ファイル、ブラシダウン、キューティクルクリーンまで行う。</p> <p>①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと清拭する。</p> <p>②カットスタイルは「ラウンド」。</p> <p>③フリーエッジは長い場合でも5mm以下とする。 (10本のバランスを整えること)</p> <p>④ナチュラルネイルのファイルは、エメリーボードを使用すること。</p> <p>⑤仕上げ用パフ使用可。</p> <p>⑥メタルプッシャーを使用すること。 使用を禁止する用具、用材 ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・ネイルマシーン ・シャーミー(革製)パフ ・オイル ・その他規定以外の用具、用材</p>	
インターバル		インターバル中は、モデルの手には一切触れないこと。	
ナチュラルフレンチルック	右手5本	<p>ナチュラルフレンチルックに仕上げる。ベースコート、カラーポリッシュ、トップコートまで仕上げる。</p> <p>①リッジフィラー使用可。</p> <p>②ナチュラルスキンカラー(肌色に類似したクリーム系のピンク又はベージュ色：パール、ラメ入りは不可)を使用すること。ネイルプレートが透けて見えない事。</p> <p>③カラーポリッシュは2度塗りする。</p> <p>④フリーエッジは白のポリッシュ(クリーム系の白のみ。パール、ラメ入りは不可)を使用する。 スマイルラインは全体のバランスを考慮すること。</p> <p>⑤裏面もカラーリングする。エッジのみでも可。</p> <p>⑥仕上げはトップコートまでとする。</p> <p>⑦オイル使用禁止</p>	
スカルプチュアネイル	3本(親指・人差指・中指)	<p>アクリル用材のミクスチュアでネイルフォームを使用して造形的に人工爪をつくる。</p>	<p><共通事項></p> <p>①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと清拭する。</p> <p>②サンディングから始める。</p> <p>③フレンチスタイルですべてのイクステンションを同じスタイルに統一すること。</p> <p>④使用する材料は「<u>アクリル</u>のみ」。</p> <p>⑤スタイリングは「スクエア・オフ」。(右図イラスト参照)</p> <p>⑥フリーエッジの仕上げの長さはネイルベッドの長さを考慮して「10mm程度までとする」。</p> <p>⑦Cカーブは20%~30% [(右図イラスト参照)] ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。</p> <p>⑧パフ使用可。</p> <p>⑨仕上げのパフフィング後は何も塗布しないこと。</p> <p>⑩Cカーブ用スティックは使用可。 ただしピンチングは指のみで行うこと。</p> <p>使用を禁止する用具、用材 ・ラメ入りアクリルパウダー ・カラーアクリルパウダー ・電気ドリル ・ネイルマシーン ・シャーミー(革製)パフ ・トップコート ・オイル ・クリーム ・研磨剤 ・文具類(定規、セロテープ、ホッチキスを含む) ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・その他規定外の用具、用材</p>
ネイルイクステンション	左手(すべてフレンチスタイル)	<p>フリーエッジ又はネイルプレート上にチップを装着し、その上から全体をミクスチュアでカバーする人工爪。</p>	<p><スカルプチュアネイル></p> <p>①フレンチスタイルで使用するパウダーは、ホワイトと、クリアまたはクリアピンクとする。 ※ネイルフォームをとめるための文具類は使用禁止。</p> <p><チップ&オーバーレイ></p> <p>①チップの色は、ホワイト以外の色は使用不可。</p> <p>②チップの仕込みはすべて自由。</p> <p>③オーバーレイで使用するパウダーは、クリア、クリアピンク、ホワイトとする。</p> <p>④チップ装着時にはナチュラルネイルを短くする。</p>
チップ&ラップ	1本(小指)	<p>フリーエッジ又は、ネイルプレート上にチップを装着し、リベアテクニック(ラップ)で補強するチップイクステンション。</p>	<p>①チップ装着時には、ナチュラルネイルを短くする。</p> <p>②チップの色は「<u>ホワイト</u>」を使用する。</p> <p>③チップの仕込みは自由。</p> <p>④ラップ素材は自由。</p> <p>⑤ラップは、ストレスポイントをしっかりと覆い、エッジの先端までを装着すること。</p> <p>⑥ウォッシュャブルファイル、パフ使用可。</p> <p>⑦アクティベーター(レジン、グルー等硬化促進剤)使用可。</p> <p>⑧Cカーブは10%程度[右図イラスト参照]。</p> <p>⑨仕上げのパフフィング後は何も塗布しないこと。</p> <p>⑩カラーリング不可。</p> <p>使用を禁止する用具、用材 ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・電気ドリル ・ネイルマシーン ・シャーミー(革製)パフ ・オイル ・研磨剤 ・エア缶タイプのアクティベーター ・その他規定外の用具、用材</p>



受験手続について

必要書類

下記①～⑥を申し込み先へお送りください(下記書類は全てボールペンで記入し、折り曲げずに送付すること)

- ① 志願票(楷書で記入し、写真を貼ること(写真裏面に必ず名前を記入すること))
※受験料支払い後、受領証を添付し(コピー可)必ず手元に控えを残すこと
- ② 在籍証明書
※ネイリストとしての直近の実務経験(サロン経験、スクール講師等)を記入する
※フリーで活動されている方は、ご自身が証明者として提出すること
- ③ ネイリスト技能検定試験1級合格証書のコピー(A4サイズにする)
- ④ ジェルネイル技能検定試験上級合格証のコピー(A4サイズにする)
- ⑤ ネイルサロン衛生管理士認定証のコピー(A4サイズにする)
- ⑥ JNA 認定校卒業証書(A4サイズにする)、又は JNA 認定校修了証明書
※修了された認定校で卒業証書等が発行されていない場合、JNA 認定校修了証明書をご利用ください
(修了された認定校様迄、ご自身でご依頼ください。要学校長印)

受験料

15,000円

下記を参考に払込取扱票に記入し、受験料を郵便局の窓口または ATM で申込期間内に払い込んで下さい。(払込手数料はご負担ください)

口座記号・番号
00180=0=19054

加入者名
特定非営利活動法人
日本ネイリスト協会

通信欄に
「第27期 JNA 認定講師
資格試験受験料」と
「個人正会員番号」を明記

受験者本人の住所、
氏名、電話番号を明記

金額欄に
15,000円と記入

左欄と同様に記入

※受験料支払い後、
受領証を志願票に
添付し(コピー可)
必ず手元に控えを
残すこと

※受領証(またはそのコピー)は受験票が届くまで大切に保管してください。

申込期間

2012年1月23日(月)～2012年2月6日(月) 申込期間内消印有効

定員 500名(先着順につき、定員に達し次第締め切ります。)

※提出書類に不備があった場合、正式受理となりません。

※申込期間外の消印のある書類(2012年1月23日前の消印、2012年2月6日を過ぎた消印の書類)については受理致しません。

※申込後の取消はお受けできません。また、受験料は試験施行中止以外は理由のいかんに関わらずお返しいたしません。

※提出頂いた書類は一切返却致しません。

申込先

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-3 赤坂東急ビル5F
NPO 法人日本ネイリスト協会 認定講師資格試験係

受験票の送付

必要書類が確認できた時点で正式受理とし、2月末日迄に受験票を送付致します。

合否発表について 3月末日迄にご本人に郵送で通知致します。

※試験に合格された方は、2012年4月26日(木)東京で実施が予定されている「勉強会」の出席が義務付けられます。
また、認定講師登録料として、別途45,000円が必要となります。

※受験申込みと同時に日本ネイリスト協会・個人正会員の手続きを併せて行うことはできません。必ず事前に入会手続きを済ませてください。
※入会手続きに関しましては協会ホームページをご確認下さい。

入会申込方法

①新規個人正会員に入会の場合

オンラインと現金書留による入会方法があります。入会金10,000円+年会費6,000円(半期分)=計16,000円
オンラインの場合システム利用料+500円がかかります。

②一般会員から個人正会員へ変更の場合

「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、入会金10,000円+年会費(半期分の差額)3,000円=計13,000円と
現在お持ちの「一般会員証」を同封し、現金書留にて事務局まで郵送してください。

※認定校に在学中の方は入会金10,000円が免除されます。

※いずれの方法も事務局にデータ、書類が到着後、約2週間で「会員証」をお届けします。